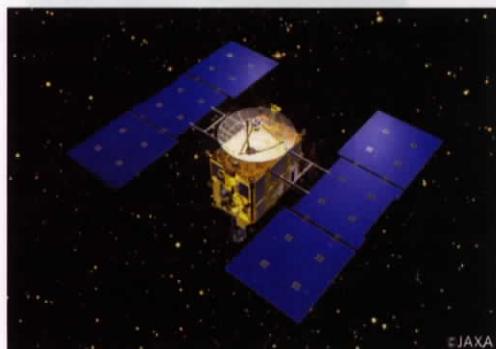


熊本博物館

小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル特別公開



(1) インstrumentモジュール



(3) パラシート

7年間60億kmの旅を終え、地球に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」の帰還カプセル(実物)を特別公開します。

1.期間 11月23日(水・祝)～11月27日(日) 午前9時～午後5時

2.料金 無料(常設展示やプラネタリウム観覧には、料金が必要です)

3.展示物 ※研究解析の進捗状況等により、変更される場合があります。

(1)インstrumentモジュール(※宇宙から帰還した実物)

(2)搭載電子機器部(※宇宙から帰還した実物)

(3)パラシート(※宇宙から帰還した実物)

(4)背面ヒートシールド(※宇宙から帰還した実物)

(5)前面ヒートシールドのレプリカ模型ほか

※会期中は大変混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先：熊本市立熊本博物館 TEL：324-3500

熊本市立図書館

あったか、手作り「布絵本」



熊本市立図書館布絵本サークル「ぺんぎん」の皆さん、心を込めて製作した布絵本です。

市立図書館では、PTA、子ども会など、団体で行うおはなし会に、布絵本の貸出をおこなっています。

問い合わせ先：熊本市立図書館 TEL：363-4522

— 目次 —

表 紙	「はやぶさ」帰還カプセル特別公開 あったか、手作り「布絵本」
2ページ	ナイス・トライ 外国語活動 学びノート
3ページ	物語定期便 学校図書館の先生 ホンモノにふれる体験
4ページ	特別支援教育 学級支援員・SSW ユア・フレンド
5ページ	ピカピカ一年生カレンダー 必由館高校創立百周年 ヘルメットをかぶりましょう
6ページ	わくわく学習情報熊本 家庭教育セミナー 学校環境緑化コンクール
7ページ	金峰山少年自然の家 あそ教育キャンプ場 青少年交流事業
8ページ	子どもフォーラム 教育相談案内

Check!

教育委員会の広報誌は熊本市のホームページでも見ることができます。

お問合せ先 〒860-8601 熊本市手取本町1-1 熊本市教育委員会総務企画課 TEL 328-2703 FAX 359-6951

e-mail:kyoukousoumukikaku@city.kumamoto.lg.jp

アドレス <http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/> (トップ⇒人権・学び・文化・スポーツ⇒教育・学校⇒教育広報誌「with you」)

子どもたちの未来のために

学校だけではなく、ご家庭や地域など社会全体で子どもたちの教育に取り組むことが大切です。
その取り組みを紹介します。



“ナイス・トライ”中学生の職場体験

全中学校42校の2年生が、「ナイス・トライ事業」として、のべ2,107カ所の地域の事業所や施設などで、職場体験に取り組んでいます。

この事業は、子どもの勤労観・職業観や感謝する心などの豊かな心をはぐくみ、主体的・実践的な態度を培い、子どもたちの“生きる力”を育成することをねらいとしています。



楽しいよ！小学校外国語活動

平成21年度から段階的に取り組んできました「小学校外国語活動」が、いよいよ今年度から全面実施となりました。小学校5・6年生において、年間35時間（週1回）の授業が行われています。

小学校外国語活動のねらいは、「外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。」ことです。

担任の先生を中心として、担任単独の授業や外国語指導助手のALTとのチームティーチングにも取り組んでいます。本市では、子どもたちが、文化について理解を深め、「生きた英語」にふれ、慣れ親しむために、市内すべての小学校にALTを派遣しております。また、各学校において外国語活動が円滑に実施できるように、教材配備のための予算支援を行っています。



基礎学力の定着に「学びノート」

本市では、平成16年度より、基礎学力の充実を図るために、身に付けてほしい基礎・基本の問題を集めた「学びノート」を作成しています。

★基本コンセプト

- ①教科書でつまずきやすい内容を、細かなステップで（スマールステップ）
- ②繰り返し学習が必要な内容を、分かりやすく（反復練習）
- ③自ら取り組め、自ら内容を確かめられるように（自学自習）
- ④活用する力を育成するための視点も取り入れながら（活用する力）



★配布教科

- ＜小学校＞◆国語・算数の学びノートを印刷・製本したものを全児童に1冊ずつ
◆社会・理科の印刷用DVDを各学校に1部ずつ
- ＜中学校＞◆国語・社会・数学・理科・英語の印刷用DVDを各学校に1部ずつ
※eネットに印刷用ファイルを掲載



★活用状況

- ・授業中や自習のドリルとしてや、長期休業日の課題としても活用されています。
- ・小学校では、「学びノート教室」でも活用されています。

★学びノート教室

「学びノート教室サポーター」にご協力いただき、小学校3年生以上の学年で、希望者を対象に開催しています。「学びノート」を活用し、基礎・基本の定着や学ぶ意欲の向上を目指しています。

「物語定期便」が新しくなりました!



市立図書館では、1セット120冊の物語図書等を「物語定期便」として市立の各小中学校間を定期的に巡回させています。



平成22年度末に「物語定期便」用の図書を買い替え、今年9月から、新しい「物語定期便」の巡回が始まっています。

問い合わせ先：熊本市立図書館 TEL：363-4522

学校図書館の先生

熊本市は、学校図書館の機能の充実と円滑な運営を行うため、図書館主任や司書教諭の補助として、図書業務にあたる司書業務補助員を市立全小中学校に平成12年度から配置しています。

この配置により、本の貸出冊数も増えてきており、これからも子どもたちが本に興味を持つ環境づくりを推進していきます。



図書館の先生の仕事

○主な仕事

- ・図書の貸出、整理
- ・図書館便りや利用統計の作成
- ・本の選書
- ・本の修理
- ・読書相談

月

日

直

など

問い合わせ先：学務課 TEL：328-2716

ホンモノにふれる

「ホンモノにふれ感性を育む授業づくり」では、音楽や美術などの分野から優れた講師を学校に招き、児童生徒がホンモノにふれる体験的な学習活動を通して豊かな感性を育んでいます。また、「スペシャルゲスト来て来て先輩」では、文化・芸能・スポーツ活動等で著名な郷土出身者を学校に招き、児童生徒とのふれあいを通して、夢を育みよりよく生きようとする意欲を高めることをねらっています。

【主な講師】 楽器演奏家、アナウンサー、俳人、声楽家、能楽師、彫刻家、スポーツ選手など



問い合わせ先：指導課 TEL：328-2721

ともに支える「特別支援教育」をめざして ～「信頼」という言葉のもと、みんなで子どもたちを支えたい～

各学校、幼稚園・保育所では、特別支援教育コーディネーターを中心に、学校生活上、支援が必要な子どもたちを支える体制を整えています。

教職員をはじめ、保護者の方、専門家、地域の方等、すべての人が子どもにとって大切な支援者です。支援者同士、互いに協力し合いながら、子どもたちを支えていきたいと考えています。

学校・園における特別支援教育の取り組みをご理解いただくために、小中学校入学時に家庭・地域啓発資料を配布しています。(熊本市教育センターHPにも掲載しています。)



問い合わせ先：指導課 TEL：328-2721

学級支援員って何？

学級支援員は、円滑な授業・学級運営がなされるように、学校からの要望を基に、教育委員会にて配置する学校を決定し、各学校にて担任の先生の補助をしながら、活動しています。

現在、88人の学級支援員が活動しています。

問い合わせ先：学務課 TEL：328-2716

SSW(スクールソーシャルワーカー)って何？

SSWは、精神保健福祉士、または社会福祉士の資格を有する専門的な知識・技能を持った方です。

平成20年度から「いじめ・不登校対策」として本事業を行っています。

平成23年度は3人が活動しています。

SSWは、学校からの派遣依頼を受け、学校や家庭を訪問しながら情報を集め、子どもや家庭の支援を行なったり、関係機関等と連携したりしながら、課題解決のための環境の改善に取り組んでいます。

問い合わせ先：教職員課 TEL：328-2720

ユア・フレンドって知っていますか？

ユア・フレンドとは、近所のお兄さん、お姉さんのような熊本大学教育学部の学生が、不登校などの子どもたちの悩んでいる心を少しでも和らげるために、家庭や学校での話し相手です。

ユア・フレンドは、直接子どもと会い、子どもの心の声に耳を傾け、会話を交わしながら少しづつ信頼関係を築き、心と心をつないでいきます。その中で、人と関わることの楽しさや意義等を子どもたちに感じてほしいと願っています。

どんなことをしているの？

1週間に1回、ユア・フレンドが家庭や学校を訪問して、直接子どもと会い、話をしたり、子どもが興味のあることを一緒にしたりするなど、1人1人の子どもに応じた活動をしています。活動時間は1回2時間程度です。

どうやって申し込みばいいの？

まず学校に連絡してください。学校から派遣依頼書をお渡ししますので、必要事項を書いて提出してください。それをもとに教育委員会で、子どもの状況に応じたユア・フレンドを選び、打ち合わせをした後、活動がはじまります。

「ユア・フレンド事業」は今年度で10周年を迎え、下記のように『ユア・フレンド事業10周年記念シンポジウム』を開催します。みなさん、ぜひご参加ください。

日 時 平成24年1月28日(土) 9時～12時
場 所 熊本大学工学部百周年記念館

問い合わせ先：教職員課 TEL：328-2720



小学校へ入学することが、楽しみになるように! 安心して、小学校生活が送れるように! **ピカピカ1年生カレンダー** ～入学へのアプローチ～

このカレンダーは、来春1年生になる子どもたちに、学校で行われる就学時健康診断の機会を利用して配布するものです。保護者と一緒に小学校への準備を進めていくことができるよう、イラストや「おうちのかたへ」(一言アドバイス)等でポイントを示しています。

【各月の主な内容】

- ☆ 一人でできることはどんなこと? (11月)
- ☆ 学校では、どんな道具を使うのかな? (3月)
- ☆ 「はい」と返事、「ありがとう」「ごめんなさい」、あいさついくつ言えるかな? (6月)

このカレンダーは、配布直後の11月から、小学校入学・1学期を経て、夏休みになる8月まで継続して使うことができます。



入学前後の時期に応じた内容となっています。カレンダーには、書き込みができるスペースもあります。

問い合わせ先：指導課 TEL：328-2721

必由館高校百周年



熊本市立必由館高等学校は、明治44年に熊本市立実科高等女学校として開校し、本年で百周年を迎えました。

これを記念して11月4日に記念式典や百周年記念祝賀会・大同窓会を開催しました。

また、併せて、百周年記念招待試合や芸術作品展を開催しました。



女子バレーボール記念招待試合



記念芸術作品展

自転車に乗るときは…

ヘルメットをかぶりましょう!

平成20年6月の道路交通法改正に伴い、13歳未満の子どもに対し、自転車乗車時のヘルメット着用が保護者の努力義務として課せられました。

《本市小学生のヘルメット着用率》

本市小学生の自転車乗車時のヘルメット着用率は、全学年を通して**33%**です。

学校と保護者の連携が大切です！

☆ヘルメット着用推進の一音メールを配信したり、PTA新聞等での啓発が行われたりしている学校もあります。

☆新規ヘルメット購入の際に、PTA廃品回収等の収益金の一部で補助をしている学校もあります。

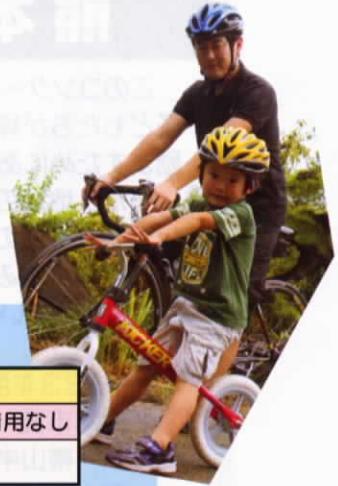
☆会合等の折、業者から取り寄せたヘルメットの見本を展示している学校もあります。

《交通事故報告件数(平成23年)》

歩行	自転車乗車時	
	ヘルメット着用あり	ヘルメット着用なし
40	13	26

※数値は、9月末までの熊本市教育委員会への報告分

交通事故報告件数の約半分が自転車乗車時に発生しており、7割が交差点での事故です。また、小学校1~3年生で報告件数のほぼ半分を占めています。事故の衝撃でヘルメットにひびが入っていたが、着用していたので、子どもの頭部には異常がなかったという事案も報告されています。



問い合わせ先：健康教育課 TEL：328-2728

「わくわく学習情報くまもと」

熊本市の各地で行われる講座やイベント情報などの学習情報を提供しております。子ども向けのものから、育児・教育などの保護者向けのものまで様々なジャンルのものがございます。

ぜひ、ご活用ください。



生涯学習マスコット「マナビ」



(親子陶芸教室の様子)

◆ホームページアドレス

<http://pubsv.kumamoto-kmm.ed.jp/>

◆携帯電話向けページ

[http://pubsv.kumamoto-kmm.ed.jp/ defaultm.aspx](http://pubsv.kumamoto-kmm.ed.jp/defaultm.aspx)



家庭教育に関する学習会へ講師を派遣します!

家庭教育セミナー

問い合わせ先：生涯学習課 TEL：328-2736

子どもとの接し方のアドバイスや、家庭でのしつけのあり方など、家庭教育に関する学習会へ講師を派遣します。

PTA や子ども会等、保護者のグループでの学習会などでご活用ください。(費用:無料)



講師は
どんな人?

心理カウンセラー、臨床心理士、学校心理士、心のサポート相談員など専門的な視野からの様々なお話を分かりやすく話していただける講師がそろっています。

熊本市学校環境緑化コンクール

このコンクールは、各小中学校が、学校の緑を学習活動の中で、有効に活用している取り組みや、子どもたちが緑豊かな学校環境づくりに家庭・地域と連携して一生懸命取り組んでいる姿を認め、励ますためにあります。これにより、着実に学校の環境緑化の状況が整備され、充実してきました。

また、地域の花壇の整備や花苗のプレゼントなどの活動をとおして、環境緑化の取り組みは、家庭・地域へ少しずつ広がっています。

【平成23年度 受賞校】

- ・熊本市賞
　　帯山中学校
- ・熊本市地域みどり推進協議会賞
　　大江小学校
- ・熊本市教育委員会賞
　　天明中学校　池田小学校



問い合わせ先：指導課 TEL：328-2721

熊本市立金峰山少年自然の家

金峰山少年自然の家は、野外活動を中心とした宿泊研修の拠点施設です。現在、市内小学5年生（集団宿泊教室）を中心に、本市の少年団体やご家族にご利用いただいています。

自然の家では、集団宿泊教室のほかに独自のプログラムによる主催事業も実施しています。

★冬季宿泊体験「アタック金峰山」

期 日：2月11日（土）～12日（日） 1泊2日
対 象：小学4～6年生 40名（抽選）
内 容：宿泊・登山・レクレーションなど
申込み：1月7日～15日 9時～17時
電話にて受付します。

※家族向けの日帰りプログラムもあります。

12月 冬の工作塾「門松作り教室」先着10家族
期 日：12月25日（日）
申込み：12月1日より、
電話にて受付します。
(9時～17時)



【お問い合わせ先】
金峰山少年自然の家
TEL 277-2124

※ご利用にあたっては事前のお申し込みが必要です。

阿蘇の大自然に
飛び込もう！

熊本市立あそ教育キャンプ場

あそ教育キャンプ場は阿蘇大観峰のふもとの恵まれた自然環境にある県内最大級の570人が利用可能な教育キャンプ場です。

子ども会やファミリー単位などで、お気軽にご利用ください。

【泊まる】

設営不要のフレッシュエアーテントに泊まります。
※寝具（寝袋・毛布）は無料で貸し出します。

【利用料金】（1泊2日、一人あたり）

・利用料	無料
・まき代	25円
・シーツ代	140円
・合計	165円



「ファミリーキャンプ in あそ」を開催しています。

あそ教育キャンプ場では、毎年春と秋に、大自然の中でご家族の絆を深めてもらうファミリーキャンプを実施しています。

詳しくは、市政だより・ホームページをご覧ください。

※ご利用にあたっては事前のお申し込みが必要です。 問い合わせ先：生涯学習課 TEL：328-2736

青少年国内・国際交流事業を実施しています

国内外の友好姉妹都市及び九州内の都市と青少年交流活動を通して、親善を深めるとともに、次代を担う青少年リーダーを育成しています。



桂林市高校生交流事業
(派遣) 平成23年8月2日～8月7日



九州都市中学生交流事業
(宮崎大会) 平成23年8月9日～11日



福井市小学生交流事業
受入期間 平成23年8月4日～8月7日
派遣期間 平成24年1月5日～1月8日

問い合わせ先：生涯学習課 TEL：328-2736



子どもフォーラム

熊本市教育委員会では、平成10年度から「熊本市子どもフォーラム」を開催しています。子どもたちが、地域の方々とともに日頃の思いや願いを自由に述べ合うことによって、参加した地域の方々が子どものことを深く理解し、お互いに学び合うこと、「児童の権利に関する条約」の周知を目的としています。本市では、平成23年度から平成25年度の間に全小中学校における子どもフォーラムの開催を目指しています。

平成23年度は、出水中学校区・白川中学校区・花陵中学校区・城南中学校区・京陵中学校区・竜南中学校区・湖東中学校区・託麻中学校区・東野中学校区・錦ヶ丘中学校区・二岡中学校区・楠中学校区・武蔵中学校区・飽田中学校区で開催する予定です。

問い合わせ先：人権教育指導室 TEL：328-2752



知っていますか？ 「児童の権利に関する条約」

「児童の権利に関する条約」は、平成元年に国連で採択され、日本も平成6年に批准しています。この条約は、すべての子どもたちに、「生きる権利」、「育つ権利」、「守られる権利」、「参加する権利」等の権利を保障しています。

第12条 意見を表す権利

子どもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利をもっています。その意見は、子どもの発達に応じて、じゅうぶん考慮されなければなりません。

(日本ユニセフ協会抄訳)

教育相談のご案内

～一人で悩まず、お気軽にご相談ください～

熊本市教育センターでは、小中学生の発達や就学、いじめや不登校などに関する相談をお受けします。就学相談の対象は、次年度小学校入学予定の子どもさんからです。相談は無料です。

電話相談

電話でお伺いします。来所相談、ピア・サタデー教育相談会、フレンドリー見学の予約もお受けします。
月～金 9:00～19:00 電話番号 (096)359-3221

来所相談

教育センターにお出でいただき相談をお受けします。相談者の方と一緒に今後の対応について考えます。
月～金 9:30～15:45(要予約)

ピア・サタデー教育相談会(専門家による来所相談会)

発達小児科医師、臨床心理士、言語聴覚士等が相談をお受けします。
毎月第3土曜日 9:30～15:00(要予約)

電子メール相談

年間を通して24時間受信します。(携帯電話からでもOKです)
メールアドレス:kokoro@t.kumamoto-kmm.ed.jp

フレンドリー(適応指導教室)

何らかの理由で登校できない子どもたちが、交流・活動・学習できる教室です。スポーツ活動、パソコンを使った学習、仲間づくり活動、アート活動、各種体験活動などを行います。バスハイキングや宿泊キャンプなども行います。

月・水・金曜日 9:30～14:30 火・木曜日 9:30～12:00

※保護者同伴で見学・体験し、安心感をもっていただいた後、通所のための手続きをします。見学・体験には予約が必要です。

※フレンドリーのほか、城南町「火の君学級」、植木町「スクーリングアップ教室」でも体験活動や学習支援を行っています。

○火の君学級 電話:(0964)28-3111(内線422)
○スクーリングアップ教室 電話:(096)272-0552(直通)

お知らせ

現在、教育センターで行っている教育相談業務は、平成24年4月から、大江にある「ウェルパルくまもと」隣に建設中の(仮称)こどもセンター内に移設されます。